

2021年ショパン国際ピアノ・コンクール第5位、豊潤な音色で魅了!



レオノーラ・ アルメツリーニ

ピアノ・リサイタル



©Lodovica Barbiero

2023.7/14(金) 19:00開演
(18:30開場)

フィリアホール(横浜市青葉区民文化センター)

青葉台東急スクエアSouth-1 本館5階(東急田園都市線青葉駅徒歩3分)

全席指定 S¥5,000 / A¥4,000(税込)

[チケット取扱い]

オフィス諷雅 <https://www.officefuga.jp>

03-5778-5288(平日のみ9:30~17:00)

(オフィス諷雅メール登録会員の方は、2月中の先行予約あり、詳細期日は弊社Twitterにて発表)

フィリアホールチケットセンター philihall.com

045-982-9999(11:00~18:00 第3水曜日休業)

フィリアホールメンバーズ先行予約受付

2023年3/12(日)11:00~3/14(火)18:00 ※Web・FAX・郵送のみ

◎チケットぴあ <https://t.pia.jp> [Pコード:234-207]

◎イープラス <https://eplus.jp>

主催:オフィス諷雅 共催:フィリアホール(横浜市青葉区民文化センター)

お問い合わせ:オフィス諷雅 support@officefuga.jp

一般発売
2023.

4/9日

午前11時~
フィリア初日は
電話・Webのみ受付

Program

ハイドン:アリエッタと12の変奏
Hob.XVII:3 変ホ長調

F. J. Haydn: Variations in E flat major Hob.XVII:3

プロコフィエフ:「ロミオとジュリエット」より
街の目覚め op.75-2

モンターギユ家とキャピレット家 op.75-6

別れの前のロミオとジュリエット

S. Prokofiev: From "Romeo and Juliet" op. 75:
Scene (the street awakens),

Montagues and Capulets

Romeo and Juliet before parting

プロコフィエフ:ピアノソナタ 第2番 ニ短調 op.14

S. Prokofiev: Sonata no. 2 op. 14 in D minor

ショパン:ピアノソナタ 第3番 ロ短調 op.58

F. Chopin: Sonata no. 3 op. 58



©Lodovica Barbiero

なんと美しい輝きに満ちたサウンドなのだろう。

レオノーラ・アルメリーニの演奏を聴いた時の、私の第一印象である。2021年にワルシャワで開催されたショパン国際ピアノコンクールのオンライン配信を通して、歌心あふれる彼女の演奏に、多くの人々が引き付けられたに違いない。

1992年、イタリア北東部のパドヴァ生まれ。地元の音楽院を卒業後、17歳で名門サンタ・チェチーリア音楽院を最優秀の成績で卒業。18歳で挑んだショパン・コンクールでは「ジャン・ナウロッカ」賞を、そして11年後に再び参加して第5位を受賞した。

ほとぼしるパッションのなかに漂う気品は、プリマドンナを思わせる。豊かな質感の音が織りなすレガートは、アルメリーニの真骨頂であり、光沢を帯びたその響きは、聴く者を惹きつけてやまない。彼女の指のコントロールは緻密で、音の一つひとつに鮮やかな生命を与えている。また、デリケートな音楽の呼吸は、ショパン特有のルバートの表現にも大きく貢献している。落ち着いたまなざしとわき上がるような創造性は、ショパン・コンクールのファイナル出場者のなかでも際立っていた。

この来日公演のプログラムは、シンプルなスタイルの愛らしいハイドン《アリエッタと12の変奏》に始まる。プロコフィエフ《ピアノ・ソナタ第2番》の演奏には高度な演奏テクニックと多彩な響き、そして《ロミオとジュリエット》では劇的な表現が求められる。これらの作品は彼女の魅力を存分に引き出してくれることだろう。また、ショパンのピアノ・ソナタは、コンクールで演奏されなかった第3番をとりあげる。

ショパン・コンクール以降、初来日となるアルメリーニのリサイタル。彼女の演奏をコンサートホールで聴ける日が待ち遠しい。

(音楽評論 道下京子)

レオノーラ・アルメリーニ (ピアノ) *Leonora Armellini, Piano*

2021年ショパン国際コンクール第5位入賞を果たし、これまでのイタリア人女性としての最高位に輝く。イタリアのパドヴァ生まれ。2010年にワルシャワで開催されたショパン国際ピアノコンクールでは素晴らしい音楽性と美しいサウンドを評価され「ジャン・ナウロッカ賞」を受賞。12歳でパドヴァ音楽院を優秀な成績で卒業し、ラウラ・パルミエリに師事。第16回ブゾーニ国際ピアノコンクールのファイナリストであり、17歳でセルジオ・ベルティカローリの指導の下、ローマの国立サンチェチーリア・アカデミーを首席で卒業し、ハンブルクでリリヤ・ジルベルシュタイン、イタリアではイモラ国際ピアノアカデミーにてボリス・ベトルシヤンスキーに師事。また、カーネギーホール、マリンスキー劇場、サル・コルトー、フェニーチェ劇場、マルタ・アルゲリッチ・プロジェクトなど、世界各地の重要なコンサートホールやフェスティバルにも出演している。また、ソリストとしてヴェネチア・フェニーチェ劇場管弦楽団、パドヴァ・ヴェネト管弦楽団、ヴェローナ・アリーナ管弦楽団、ミラノ・スカラ座管弦楽団、ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団、シンフォニア・ヴァルソヴィア、など多くのオーケストラと共演し、ヤツェク・カスプシク、アンドレア・パッティストーニなどの指揮者と共演している。室内楽にも熱心で、フォルテピアノ・トリオやデュオ・ピアニスティコ・ディ・パドバで定期的に演奏しており、AMARTリオのメンバーとしてイタリア音楽ジャーナリスト協会の名誉ある「アッピアーティ賞」を受賞した。また、ショパンのピアノ協奏曲2曲、シューマンの青少年のためのアルバム全曲など、多くのCDを録音している。

Profile

PHILIA HALL フィリアホール

(横浜市青葉区民文化センター)



〒227-8555 横浜市青葉区青葉台2-1-1
青葉台東急スクエア South-1 本館5階
フィリアホールチケットセンター
Tel.045-982-9999
philiahall.com

- 東急田園都市線青葉台駅
下車徒歩3分
- 駐車場のご案内
青葉台東急スクエア駐車場をご利用ください。ただし、フィリアホールをご利用の場合でも、駐車場ご優待サービスはございませんのでご了承ください。

※未就学児の入場はお断りしております。※青葉台東急スクエアの駐車券のサービスはございません。※曲目・曲順などやむを得ず変更させていただく場合がございます。※未就学児の入場はお断りしております。※車椅子席をご希望の方は、フィリアホールまでお問い合わせください。※入場の際、および本番中も含めマスクの着用にご協力ください。ホール入口に設置の消毒液による手指消毒にご協力ください。※熱のある方(37.5℃以上目安)、頻繁な咳・くしゃみが出る方、その他体調に不安のある方は、ご来場をお控えください。また来場時に不調のある方、および非接触型体温計による体温確認によって体温の高い方は、入場をお断りさせていただいております。